

慶應義塾大学ビジネス・スクール

王子ネピア株式会社

5

— nepia 千のトイレプロジェクト —

「nepia 千のトイレプロジェクト」。2008年7月1日、同プロジェクトが世にリリースされた。王子ネピア株式会社の営業本部マーケティング部長である今敏之氏をリーダーとし、マーケティング部のメンバーと、外部のスタッフにより構成された「nepia 千のトイレプロジェクト（以下、千のトイレPJ）」は、「トイレと水の問題で失われていく命を守りたい。」というスローガンの下、国際衛生年にあたる2008年、ネピア商品の売上の一部で、ユニセフの東ティモールにおける「水と衛生に関する支援活動」をサポートし、ユニセフへの寄付を通じて、1,000の家庭のトイレの建設と、15の学校のトイレの建設または修復を実施し、さらに衛生習慣の普及と定着のための活動を支援する、というものであった。

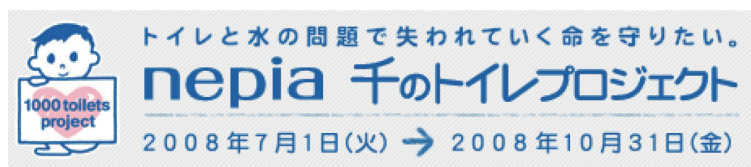
10

15

今マーケティング部長は、図1をプロジェクトロゴとする千のトイレPJに関する組織内外からの多様な声を聞きつつ、同社のマーケティング戦略の今後のあり方を考察していた。

図1 「nepia 千のトイレプロジェクト」ロゴの例

20



25

本ケースはクラス討議の資料とするために、慶應義塾大学大学院経営管理研究科井上哲浩教授によって、クラス討議の基礎資料として作成されたものであり、経営上の巧拙を記述したものではない。また本ケースの作成にあたって、王子ネピア株式会社「nepia 千のトイレプロジェクト」の今敏之（リーダー）氏、斎藤敬志氏、高瀬智子氏、ドゥ創造性研究所所長高橋定孝氏、株式会社バリューマーケティング研究所代表取締役辻井良一氏、日本ユニセフ協会個人・企業事業部林田佳子氏より協力を得た。感謝の意を表したい。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright© 井上 哲浩（2009年7月作成）